

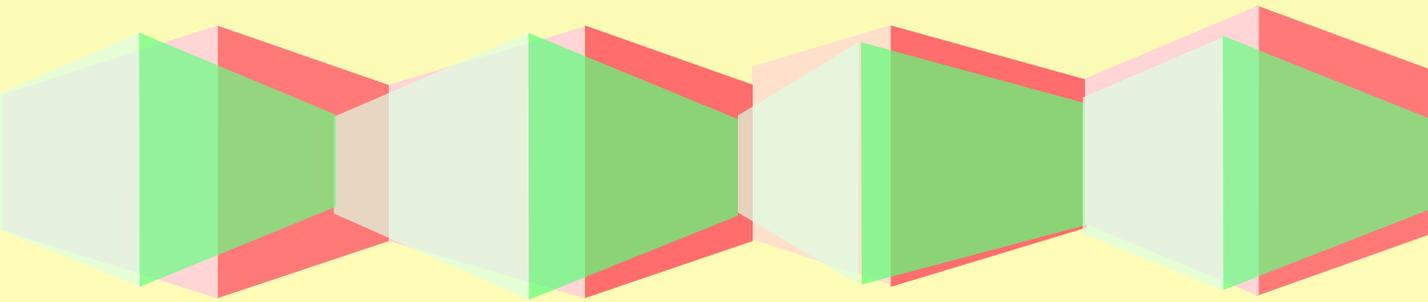


平成30年度6月補正予算の概要



Hello!
NEW

平成30年5月
新居浜市



1 予算規模

今回の補正予算は、認定こども園施設整備事業などの公共事業をはじめ、清掃センター焼却灰処理施設整備事業などの単独事業、マルチハザードマップ作成事業費などの施策費について、予算措置を行っています。

この結果、一般会計では、補正額 4^億8,898^万4^{千円}の追加、補正後の予算総額は、492^億7,392^万円となり、対前年度同期比は、△5^億456^万5^{千円}、△1.0%の減となっています。

また、公共下水道事業特別会計では、補正額 7,334^万円の追加、補正後の予算総額は、56^億9,755^万7^{千円}、介護保険事業特別会計では、補正額 950^万4^{千円}の追加、補正後の予算総額は、133^億4,153^万5^{千円}となっています。

		一般会計	公共下水道事業 特別会計	介護保険事業 特別会計
補正前		487 ^億 8,493 ^万 6 ^{千円}	56 ^億 2,421 ^万 7 ^{千円}	133 ^億 3,203 ^万 1 ^{千円}
今回補正額		4 ^億 8,898 ^万 4 ^{千円}	7,334 ^万 円	950 ^万 4 ^{千円}
補正後		492 ^億 7,392 ^万 円	56 ^億 9,755 ^万 7 ^{千円}	133 ^億 4,153 ^万 5 ^{千円}
平成29年度		497 ^億 7,848 ^万 5 ^{千円}	56 ^億 6,340 ^万 円	139 ^億 8,152 ^万 円
対前年度 増減	額	△5 ^億 456 ^万 5 ^{千円}	3,415 ^万 7 ^{千円}	△6 ^億 3,998 ^万 5 ^{千円}
	率	△1.0%	0.6%	△4.6%

2 一般会計補正予算の主な事業



清掃センター焼却灰処理施設整備事業 (環境部環境施設課)

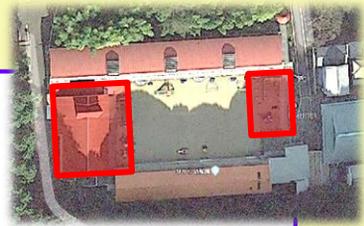
焼却処理後に発生する主灰及び飛灰を適正に処理するため、飛灰処理設備、飛灰搬出装置等を整備します。

- 飛灰処理設備 1億4,800万円 (H30~31の継続費 H30 9,800万円)
- 飛灰搬出装置 4,000万円
- スtockヤード 500万円

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	1億4,300万円	1億4,300万円
財源内訳	市債	-	1億720万円	1億720万円
	一財	-	3,580万円	3,580万円

認定こども園施設整備事業 (福祉部子育て支援課)

平成31年4月に認定こども園へ移行予定のひかり幼稚園の園舎の改築等に対し、補助を行います。



- 整備内容
西側園舎を改築し、保育室等を整備するとともに、東側に新たに園舎を建設し、調理室、職員室を整備します。
- 整備床面積 1,760.55㎡
- 認可定員(予定) 270名

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	2億6,402万4千円	2億6,402万4千円
財源内訳	国	-	4,920万円	4,920万円
	県	-	1億2,681万6千円	1億2,681万6千円
	市債	-	7,040万円	7,040万円
	一財	-	1,760万8千円	1,760万8千円

ESD活動推進事業費 (教育委員会学校教育課)

ESDコーディネーター、大学等と連携し、研修会、相互交流、先進地視察等を実施することにより、小中学校のESDへの取組の向上、ESD主任のレベルアップ、他地域のユネスコスクール等との交流を図ります。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	200万円	200万円
財源内訳	国	-	200万円	200万円

スクール・サポート・スタッフ配置事業費 (教育委員会学校教育課)

教材作成の補助、各種調査の集計など教員の事務業務を補助するスタッフ(1名)を配置することにより、教員の負担軽減、児童生徒への指導体制を整備する実証研究を行います。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	74万6千円	74万6千円
財源内訳	県	-	44万3千円	44万3千円
	一財	-	30万3千円	30万3千円

芸術文化振興費 (教育委員会文化振興課)

自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択を受け、小学生が新居浜の素晴らしいところを音と言葉と映像で紹介するプロモーションビデオの制作などを行う「はろはろにいはまアートプロジェクト」を支援します。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		276万円	270万円	546万円
財源内訳	その他	10万円	270万円	280万円
	一財	266万円	-	266万円

フィールド6 自立協働



地域コミュニティ再生事業費 (市民部地域コミュニティ課)

自治総合センターのコミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)の採択を受け、自治会のコミュニティ活動に必要な設備等の整備を支援します。

- ・大島連合自治会 240万円 スピーカー関連機器、草刈り機等
- ・別子校区連合自治会 250万円 折りたたみテーブル、椅子等

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		6,111万1千円	490万円	6,601万1千円
財源内訳	その他	-	490万円	490万円
	一財	6,111万1千円	-	6,111万1千円

コミュニティ施設整備事業 (市民部地域コミュニティ課)



自治総合センターのコミュニティ助成事業(コミュニティセンター助成事業)の採択を受け、自治会館の建設を支援します。(財源補正)

- ・対象施設 旦之上自治会館(木造平屋建 延床面積 172.65㎡)

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		2,304万4千円	-	2,304万4千円
財源内訳	その他	-	1,500万円	1,500万円
	一財	2,304万4千円	△1,500万円	804万4千円

マルチハザードマップ作成事業費 (市民部防災安全課)

国の社会資本整備総合交付金の内示を受け、災害の種類ごと(土砂、洪水、津波、地震)のGIS(地理情報システム)データを作成し、GISへ搭載することにより、様々な防災情報を地図上に重ねて閲覧できるようにします。

また、各種ハザードマップを一元化したマルチハザードマップ(6万部)を作成し、市民への周知を図ります。



		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	1,800万円	1,800万円
財源内訳	国	-	750万円	750万円
	一財	-	1,050万円	1,050万円

生涯活躍のまち推進事業 (企画部地方創生推進課)

平成29年度に策定した「RCC新居浜アクションプラン」に基づき、生涯活躍のまち推進の拠点施設として活用を予定している旧若宮小学校の活用基本計画を策定するとともに、改修工事の実施設計を行います。

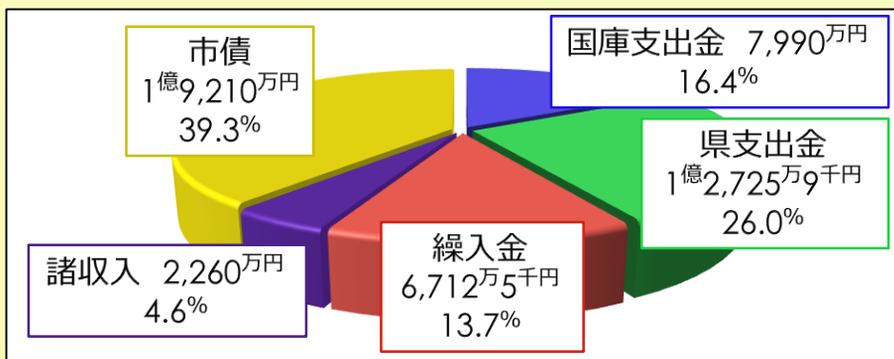


		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	4,240万円	4,240万円
財源内訳	国	-	2,120万円	2,120万円
	市債	-	1,450万円	1,450万円
	一財	-	670万円	670万円

3 一般会計補正予算の歳入（款別）と歳出（経費別）

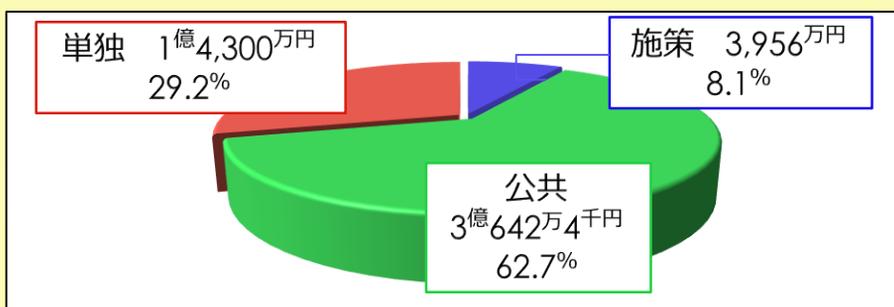
(1) 歳入

款	補正前	今回補正額	補正後
国庫支出金	67億5,244万4千円	7,990万 円	68億3,234万4千円
県支出金	32億6,862万4千円	1億2,725万9千円	33億9,588万3千円
繰入金	14億 443万6千円	6,712万5千円	14億7,156万1千円
諸収入	23億 241万4千円	2,260万 円	23億2,501万4千円
市債	51億3,460万 円	1億9,210万 円	53億2,670万 円



(2) 歳出

経費区分	補正前	今回補正額	補正後
施策	87億3,889万5千円	3,956万 円	87億7,845万5千円
公共	15億3,272万4千円	3億 642万4千円	18億3,914万8千円
単独	49億4,927万9千円	1億4,300万 円	50億9,227万9千円



4 公共下水道事業特別会計補正予算の事業

管渠等建設事業費 (環境部下水道建設課)



国の社会資本整備総合交付金の内示を受け、雨水管渠整備を追加します。

- ・白浜雨水枝線 L=90m
- ・本郷雨水枝線 L=104m

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		7億4,110万円	7,334万円	8億1,444万円
財源内訳	国	3億5,755万円	3,667万円	3億9,422万円
	市債	3億4,660万円	3,300万円	3億7,960万円
	その他	2,110万円	-	2,110万円
	一財	1,585万円	367万円	1,952万円

5 介護保険事業特別会計補正予算の事業

介護保険システム改修事業費 (福祉部介護福祉課)

所得の高い層の負担割合を2割から3割に引き上げるサービス利用者の自己負担の変更等、介護保険法の改正に伴い、システム改修を行います。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		-	950万4千円	950万4千円
財源内訳	国	-	196万円	196万円
	一財	-	754万4千円	754万4千円